

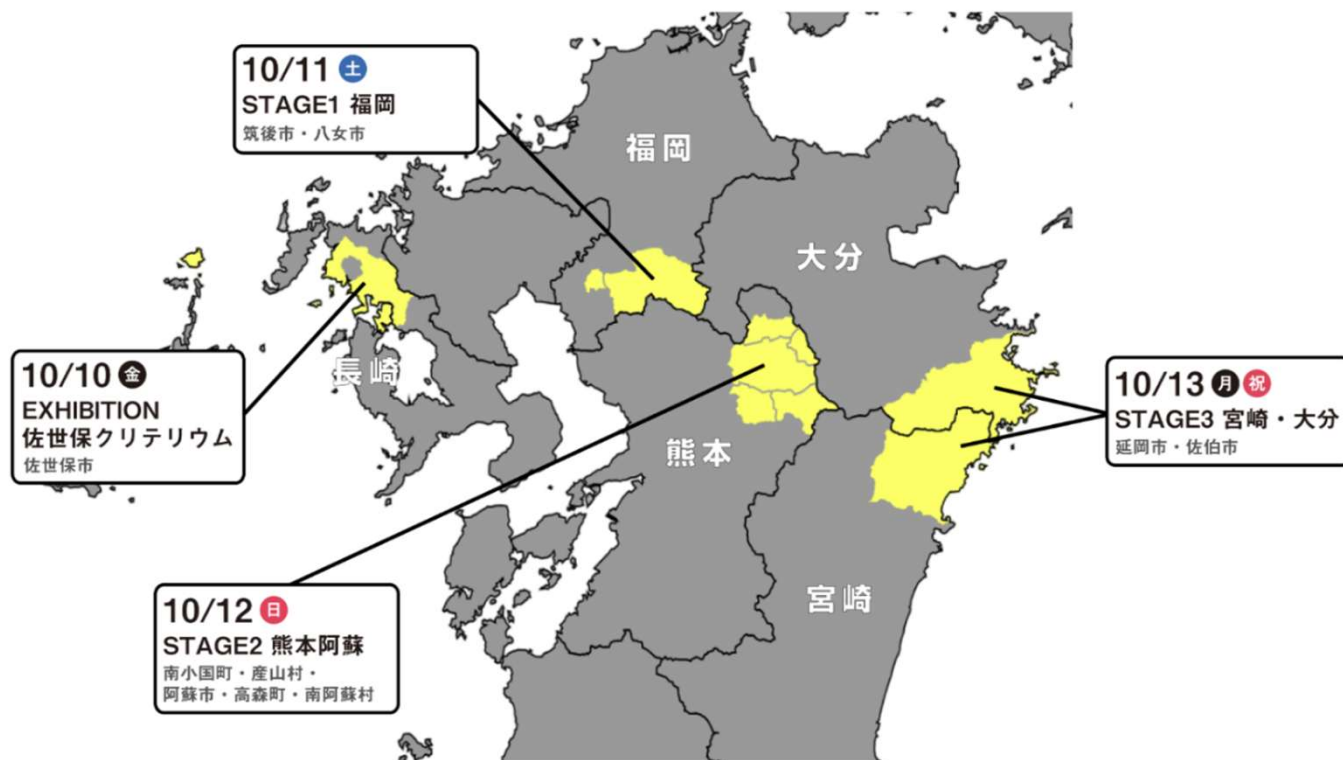
2025年5月29日

報道各位

【2025年10月開催！】
国際サイクルロードレース『マイナビ ツール・ド・九州2025』
コース詳細等を発表

国際自転車競技連合(UCI)認定のサイクルロードレース「マイナビ ツール・ド・九州2025」を10月10日(金)から13日(月・祝)まで、国内外から有力選手108名(予定)を招聘し、長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県、大分県で開催します。

レースの見どころとなるスタート、フィニッシュ、KOMポイント、スプリントポイントなどコースの詳細や、リーダージャージ、第1弾出場チーム、などが決定しましたのでお知らせします。



【本件に関する問い合わせ先】
一般社団法人ツール・ド・九州
電話 092-981-3020
contact@tourdekyushu.asia

【マイナビ ツール・ド・九州2025 開催概要】

主 催	ツール・ド・九州2025実行委員会、(一社)ツール・ド・九州		
競技主管	(公財)日本自転車競技連盟		
協力	佐世保市、筑後市、八女市、南小国町、瀬の本レストハウス、産山村、阿蘇市、高森町、南阿蘇村、延岡市、佐伯市		
日程	2025年10月10日(金)～2025年10月13日(月・祝)		
開催県	長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県、大分県		
レース形式	転戦型ステージレース、クリテリウム		
カテゴリー	UCIアジアツアー2.1(ステージレース クラス1)		
参加者	国内外18チーム108名(予定)		
協賛	ダイヤモンドパートナー	(株)マイナビ	
	プラチナパートナー	鹿島建設(株)	
	ゴールドパートナー	(株)ブリヂストン、サントリーフーズ(株)、 (株)NIPPO、福岡トランス(株)	
	シルバーパートナー	スタンダード・アンド・アドバンスド・コンサルティング(株)、 (株)アイティフォー、全日本空輸(株)、日本航空(株)、 東武トップツアーズ(株)、旭化成(株)	
	ブロンズパートナー	西日本鉄道(株)、九州旅客鉄道(株)、九州電力(株)、 西日本電信電話(株)、(株)NTTドコモ、(株)肥後銀行、 ソフトバンク(株)	
	コンサルティングパートナー	九州日仏学館、K-robot(株)、T&Y Matsumoto合同会社、 (株)日本政策投資銀行	
	アイアンパートナー	東京海上日動火災(株)、(株)麻生、(株)ひよ子、(株)九電工、 (株)ふくおかフィナンシャルグループ、(株)西日本シティ銀行、 (株)SYSKEN、三菱商事(株)、(株)オージーケーカブト、 (株)三菱UFJ銀行、野村證券(株)、西日本旅客鉄道(株)、 京セラ(株)、第一生命保険(株)、第一交通産業(株)、 立命館アジア太平洋大学	
	サポーター	三井不動産(株)、(株)NTNセールスジャパン、(株)大分銀行、 (株)宮崎銀行、(株)テノホールディングス、福岡地所(株)、 金剛(株)、(株)パールイズミ、住友商事九州(株)、 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院、 (株)福山コンサルタント、宮崎トヨタ自動車(株)、(株)ふくや、 (株)北九州銀行	

1. コース

10月10日(金)佐世保クリテリウムを皮切りに、11日(土)福岡ステージは筑後市の県営筑後広域公園から八女市の国鉄矢部線の旧黒木駅跡、12日(日)熊本阿蘇ステージは南小国町の瀬の本レストハウスから南阿蘇村役場、13日(月・祝)宮崎・大分ステージは宮崎県の延岡市役所前から大分県佐伯市のさいき城山桜ホール前まで、4日間で400km以上を走ります。

各コースの見どころやレース展開を左右する、スタート／フィニッシュ地点や、スプリント／山岳ポイント地点を決定しました。詳細は大会公式HPの「ステージ紹介」ページにてご確認ください。

●総合時間賞:ステージ初日からの累積タイムが最も少ない選手が表彰される。全3ステージを通して最少タイムの選手が総合優勝に輝く。

●ポイント賞:コース途中の平坦な直線に設定する中間ゴールとフィニッシュラインの着順でポイントが与えられる。ステージレースの合計得点を競う。

●山岳賞(KOM:King of the Mountains):峠の頂点など、坂を上り切った地点の着順でポイントが与えられる。ステージレースの合計得点を競う。

Exhibition

佐世保クリテリウム

佐世保市の佐世保駅や商業施設「させば五番街」周辺を周回するコース。

1周1.5kmのコースを30周して順位を競う。



させば五番街



佐世保港に停泊するクルーズ船

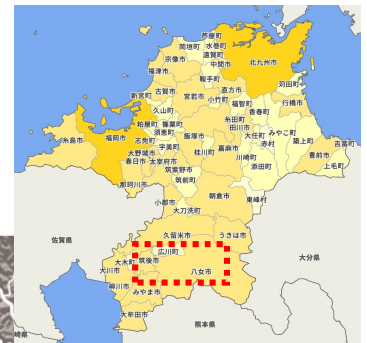


Stage 1

福岡（筑後－八女）

筑後市→八女市

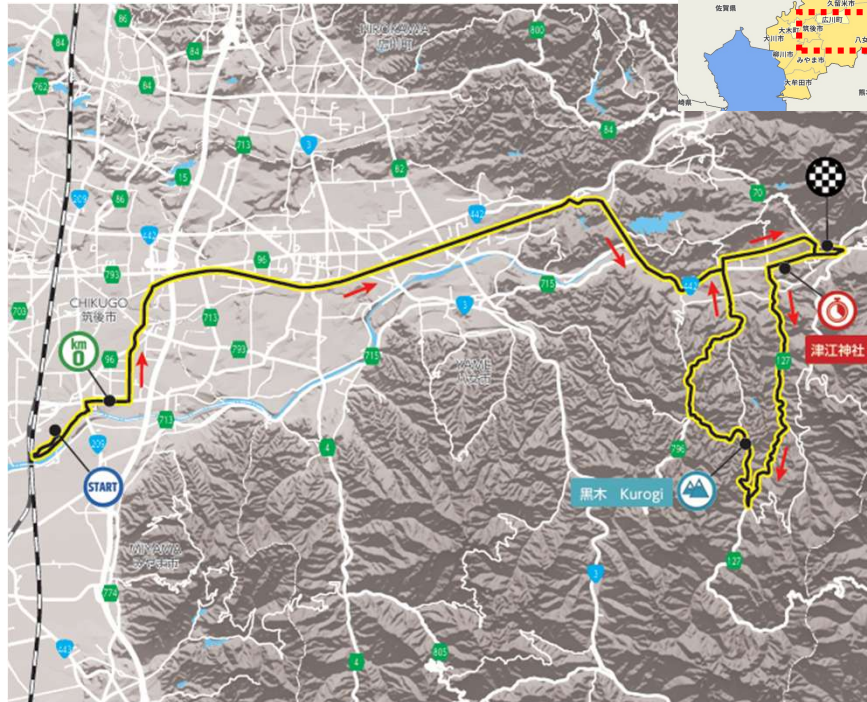
筑後市の県営筑後広域公園から八女市の周回コースを経て、
国鉄矢部線の旧黒木駅跡でフィニッシュするラインレース



県営筑後広域公園



八女市黒木伝統的建造物群保存地区



©2025 ZENRIN CO.LTD

Stage 2

熊本阿蘇（南小国－南阿蘇）

南小国町→産山村→阿蘇市→高森町→南阿蘇村

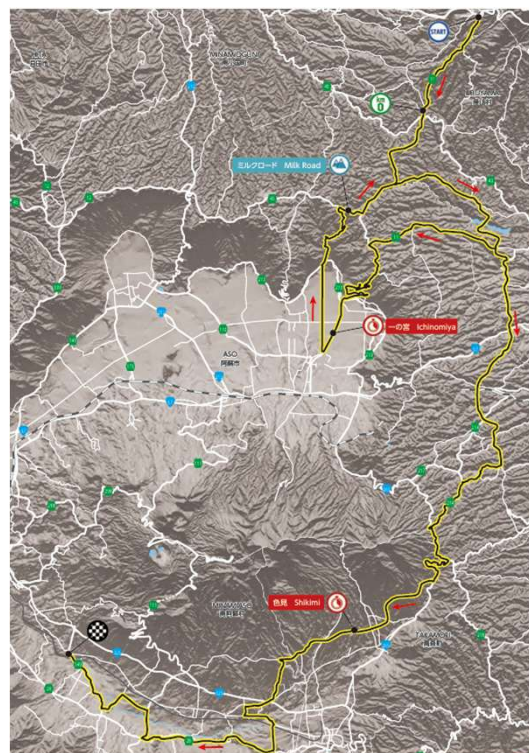
瀬の本レストハウスから周回コースを2周、南阿蘇村役場でフィニッシュする国内
屈指の景観を誇るラインレース



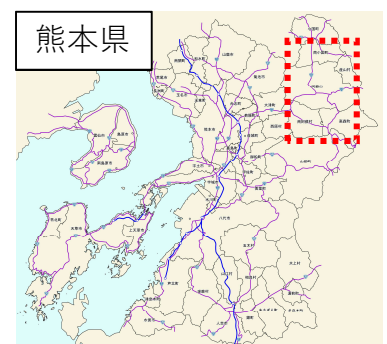
北外輪山に広がる原野



南郷谷から眺めた阿蘇五岳



©2025 ZENRIN CO.LTD

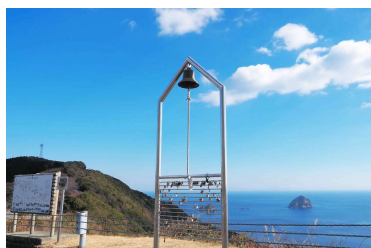


Stage 3

宮崎・大分（延岡－佐伯）

延岡市→佐伯市

延岡市役所前から日豊海岸を北上し、佐伯市のさいき城山桜ホール前でフィニッシュするツール・ド・九州初の共同開催となるラインレース



空の公園



©2025 ZENRIN CO.LTD



日豊海岸シーニック・バイウェイ



延岡市商店街

2. リーダージャージと大会トロフィー

各ステージにわたり総合成績を争うステージレースにおいて、各賞のリーダージャージに誰が袖を通すかは大きな見どころの一つ。マイナビ ツール・ド・九州2025でも、スポンサーにご協力いただき、4種類のリーダージャージを着用します。「九州は一つ」を象徴したマークを取り入れ、色鮮やかなジャージがレースを彩ります。

また、トロフィは、めっき企業の株式会社九州電化がプロデュースし、THE鉄人こと井上雅晴氏(福岡県久留米市)が彫金、株式会社九鏡が鏡部分を加工するなど、3社共同で製造され、寄贈いただきました。トロフィには歴代大会の受賞者名が刻まれています。

【個人総合時間賞】 株式会社マイナビ

「マイナビ ツール・ド・九州2025」で最も称賛される賞。各ステージの個人タイムの合計が最も早い選手に与えられる。最終日の宮崎-大分ステージ表彰台でこのジャージを着用した選手が総合優勝者となります。



【ポイント賞】 株式会社ブリヂストン

各ステージのゴール順とスプリント地点の通過順位に応じて加算されるポイントが1位の選手に与えられます。



【山岳賞】 サントリーフーズ株式会社

各ステージのKOM(山岳ポイント)の通過順位に応じて加算されるポイントが1位の選手に与えられます。
「山の恵みの水」をイメージした特徴的なデザイン。



【ヤングライダー賞】 株式会社NIPPO

開催年(2025年)に23歳未満の選手の中で、各ステージの個人タイムの合計が最も早い選手に与えられます。



3. 区間賞

ステージ1・2・3の各優勝者、日本人トップ選手には、大会オリジナルのメダルを贈呈。トロフィー同様にTHE 鉄人こと井上雅晴氏(福岡県久留米市)の製造です。



【ステージ優勝】 鹿島建設株式会社

各ステージをトップでフィニッシュした選手に授与されます。



【ベストジャパニーズライダー賞】 福岡トランス株式会社

日本人選手の中で各ステージをトップでフィニッシュした選手に授与されます。



※メダルデザインはイメージです。

4. 出場チーム第1弾

本日までに、マイナビ ツール・ド・九州2025に出場が決定したチームを発表します。
 なお、大会には、18チームのエントリーを予定しています。
 ※今後は決定次第、順次発表

UCIワールドチーム

■INTERMARCHE – WANTY

アンテルマルシェ・ワンティ(ベルギー)

UCIワールドチーム「アンテルマルシェ・ワンティ」の起源は、1974年に発足したアマチュアチームにさかのぼる。その後、着実に成長を遂げた同チームは、2023年2月に初めて世界ランキングで首位に立つことに成功した。そして2024年のツール・ド・フランスでは、グリーンジャージの獲得と3つのステージ優勝を果たすまでに上り詰めた。これは、努力と情熱に支えられた、史上初のベルギー・ワロンヌ地方発のUCIワールドチームによる感動的な軌跡である。2025年には、育成チーム「ワンティ・ニッポ・リユーズ」に、「ツール・ド・九州」の開催地である福岡県うきは市出身の今村駿介選手が加わり、私たちと共に新たな冒険に挑む。



■XDS ASTANA TEAM

XDS・アスタナ チーム(カザフスタン)

初回大会であるマイナビ ツール・ド・九州2023で優勝し、すでに本大会に欠かせない存在となっているXDS・アスタナ チームは、2025年シーズンに設立20周年という重要な節目を迎える。設立以来、同チームは常にプロロードレースの最高峰で戦い続け、UCIワールドチームとしての地位を一貫して維持してきた。豊かな歴史、国際色豊かな選手層、そしてツール・ド・フランスをはじめとする世界最高峰のレースへの継続的な出場実績を誇るXDS・アスタナ チームは、20年にわたる経験、野心、そしてパフォーマンスを礎に、さらなる飛躍を続けている。節目の年となる2025年、チームは新たな挑戦と、世界の舞台でのさらなる成功を見据えている。



UCIコンチネンタルチーム

■TEAM BRIDGESTONE CYCLING

チームブリヂストンサイクリング(日本)

1964年の東京五輪開催年に発足し、過去より多くの日本代表を輩出。
 昨年のパリ五輪にはチームブリヂストンサイクリングより5名の選手が出場。
 スピードを活かしたレースを得意とし、2023大会では、兒島直樹選手がクリテリウムと福岡ステージで優勝し、ポイント賞を獲得した。



■VC FUKUOKA

VC福岡(日本)

福岡県を拠点に2010年から活動開始。
 国内ロードレースシーンを牽引してきたが、2023年シーズンからは海外レースに進出し、強化を進めている。
 ヤングライダーからエリートクラスの選手まで一貫したチーム体制が特徴的。
 ユースやマスターズ、パラサイクリングまで幅広い部門を設置したダイバーシティな取り組みも。
 2025シーズンは新戦力としてGerard Ledesma が加入し、トルコでのUCIレースにて1勝している。



■SPARKLE OITA RACING TEAM

スパークルおおいたレーシングチーム(日本)

大分県を拠点に2021年から地域密着プロサイクリングチームとして活動開始した。
 2023年からは、九州初のUCIコンチネンタルチームとして世界を視野にレースに挑んでいる。
 九州の大自然の中を走るツール・ド・九州での活躍を目標とし、多くの皆さんに愛されるチームを目指している。



5. 大会アンバサダー

中野 浩一 氏

世界自転車選手権10連覇を達成するなど「世界の中野」「ミスター競輪」と呼ばれた中野浩一氏が大会アンバサダーに就任しました。中野氏には初回大会からアンバサダーを務めていただいております。



〈プロフィール〉

福岡県久留米市出身。1977年世界自転車選手権スプリント種目で日本人初優勝。

1986年まで10連覇達成。「世界の中野」「ミスター競輪」と呼ばれ、海外で活躍する日本人スポーツ選手の先駆けとなった。2006年紫綬褒章を受章。

6. 大会公式ドリンク サントリー天然水

本大会のコース地でもある阿蘇の雄大な山々で、20年以上の歳月をかけて磨き抜かれたナチュラルミネラルウォーター「サントリー天然水」が地産地消、水資源の保護のシンボルとして、大会公式ドリンクに決定しました。



7. パートナー企業との取り組み

【株式会社マイナビ】

株式会社マイナビと連携して展開するマイナビ ツール・ド・九州 Locus (ローカス)プログラムでは、“地域企業と高校生の接点づくり”を実践し、地方創生に取り組みます。この大会とLocusという探究学習プログラムをコラボさせ、この大会に込められた思いとこの地域の課題解決を高校生とともに考えます。



【株式会社ブリヂストン】



マイナビ ツール・ド・九州2025の開催地域で、小中学生を対象とした交通安全授業、自転車競技のパラリンピアン杉浦選手による講演会「夢をあきらめない」を開催し、大会の機運醸成に加えて自転車の交通安全啓発や共生社会に対する意識醸成に取り組みます。また、昨年同様に福岡ステージフィニッシュ地点でブリヂストン吹奏楽団久留米による演奏応援を計画、大会を盛り上げます。

8. 令和7年度 自転車活用推進功績者表彰の受賞

これまでのツール・ド・九州の開催等の取り組みが評価され、この度、一般社団法人ツール・ド・九州が自転車活用推進功績者表彰を受賞しました。

●表彰の概要

(1)受賞日

令和7年5月22日(木)

(2)表彰の概要

自転車活用推進法第15条に基づき、自転車の活用の推進に関し特に顕著な功績があると認められる個人又は団体を表彰

(3)表彰の理由

福岡・熊本・大分ステージ等、一つの県を超えた大規模国際大会ツール・ド・九州を開催。

令和5年の初回開催からUCI(国際自転車競技連合)クラス1認定されており、約10万人の観客を動員。

新たにサイクリングを組み込んだインバウンド向け旅行商品の造成・販売にも取り組むなど、九州地方におけるサイクルツーリズムの振興に大きく寄与。



9.マイナビ ツール・ド・九州2025 オフィシャルサイクルジャージ発売受付開始

マイナビ ツール・ド・九州2025を記念したオフィシャルサイクルジャージを、今年も発売いたします。
大会のキーカラーである黄色に加えて、黒も用意。お好みのカラーをお選びいただけます。
パールイズミ製のジャージは、吸汗速乾でストレッチの聞いた素材を採用しており、心地よいフィット感を体感できます。3バックポケットを搭載しています。
袖には、さりげなく、大会ルックが施され、背面には、黄・黒のバックラインが目を引くデザインとなっています。

サイクリングで着用することはもとより、ぜひ、オフィシャルサイクルジャージを着て、選手に熱い声援を送ってください。

○販売受付について

本日より、楽天市場「株式会社パールイズミ公式ストア」にて、販売受付を開始しています。
大会当日も、各フィニッシュ会場で、数量限定で販売予定です。

価格：9,900円(税込)

受付：楽天市場「株式会社パールイズミ公式ストア」

<https://item.rakuten.co.jp/pearlizumi-original/c/0000000092/>

販売期間：2025年5月29日(木)～

※販売予定枚数に達した時点で販売終了

※お届けは6月下旬から7月上旬を予定

販売枚数：黄・黒各20枚

サイズ：S、M、L、XL

